平成３０年度　１２月学力学習状況調査の結果について

平成３１年　２月２７日

津幡町立笠野小学校
校　長　中谷　昭代

１　学力状況調査について

１２月に，第５学年と第３学年において「国語科・算数科」の学力調査を実施しました。これらの調査により，児童の学習の定着状況を把握し，学力や生活力の向上に役立てていきます。

２　結果について

学年	国語	算数
3年（12月）	町平均より　○　国平均より　◎	町平均より　☆　国平均より　☆
5年（12月）	町平均より　○　県平均より　●	町平均より　◎　県平均より　●

☆＋11以上　　◎＋6～10　　○＋0～5　　●－0～5　　▲－6～10　　★－11以下

３　成果（〇）と課題（・）

	国語	算数
3年	○指定された文字数，２段落構成で文章を書く。 ○書こうとすることの中心を明確にして書く。 ○相手や目的を意識して文章を書く。 ・一つの漢字に複数の読みがあることを理解する。 ・国語辞典の使い方を理解する。 ・物語文の様子，説明文の内容を的確に読み取る。	○文章問題を解くために，適切な式を選択する。 ○２桁÷１桁を計算する。 ○80×４の計算のしかたをわかりやすく説明する。 ・繰り上り２回の足し算をする。 ・時刻と時間を理解する。 ・長さの量感をつかむ。
5年	○ことわざを理解する。 ○話し合いの司会者の役割や意見を言う人の意図を理解する。 ○目的に応じ，適切な記事を選択する。 ・漢字を読む。（屋外を「おくがい」と読めない） ・誰の考えを取り上げるべきか，どの事実を取り出すべきかという条件を正確につかむ。 ・根拠をもとに筋道を立てて自分の考えを書く。	○重さや距離に関する知識がある。 ○複雑な形の面積を求める。 ○無回答がほとんどない。 ・数学的な考え方を活用して解く。 ・回答に必要な条件やキーワードを取り入れて文章で表現する。

４　今後の取組

◇新しい読み方，複数の読み方を漢字ドリル等で確実に身に付ける。

◇低学年は日記を書く，中学年からは新聞やコラムを使い，与えられた条件に沿って，自分の考えを文章に表し，書く力を充実する。

◇朝学習で，学校全体で条件作文に取り組む。

◇清掃後に１５分間のステップアップタイムを設定し，読解力向上や，間違えた問題を確実に直す時間とし，弱点を克服できるようにする。

◇朝自習で算数の活用力をつける問題を中心に，繰り返し行う。

↓ 5限目前のステップアップタイム



５　家庭と学校で協力して取り組んでいきたいこと

＜主体的に学ぶために＞

自学ノートでは「自分の弱点克服に向け，苦手なことに取り組む姿勢」を育むことに重点を置いています。教科書を用いた学びを推奨していますので，ご家庭でも支援のほどよろしくお願いします。

＜読む力の向上のために＞

新聞を読む子が全国平均より極めて少ない状況です。子ども新聞の貸し出しもできます。新聞を手にとる機会が増えるよう声かけをよろしくお願いいたします。また，週末だけではなく平日も家庭読書が行えるよう，時間の使い方も話し合って下さい。

＜書く力の育成のために＞

低学年だけでなく，中・高学年でも日記を書かせますので，見たり聞いてあげたりしてください。書く力・説明する力の育成だけでなく，心と心の絆を育むよい機会となります。

笠野小学校では，上記の結果を踏まえ職員一丸となって努力していきます。学校と家庭が連携して，今後とも笠野っ子の成長のために，ご協力よろしくお願い致します。